

# 栃木 会議所ニュース

27.10.10

ホームページ <http://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール [tcci@t-cnet.or.jp](mailto:tcci@t-cnet.or.jp)

No.580

毎月1回10日発行  
発行所  
栃木市片柳町2-1-46  
栃木商工会議所  
TEL (23) 3 1 3 1 (代)  
FAX (22) 7 5 5 0  
印刷所 第一印刷(株)  
定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。



議員大会開催風景

当日は、当所より16名が代表受賞した。続いて、大会議長に当所小田垣副会頭Ⅱ右下写真Ⅱを選出し、『活力ある中小企業対策の推進』『誇れる郷土づくりの推進』を掲げ、40数項目の要望事項について満場一致で決議した。併せて、関係機関に強く要望することを確

- 【議員大会 提言要望事項】
- I 活力ある中小企業対策の推進
1. 事業継承対策
  2. 中小・小規模企業対策
  3. 産業振興策
  4. 雇用・人材育成対策
- II 誇れる郷土づくりの推進
1. 地域振興策
  2. 観光振興策
  3. 道路整備
  4. 危機管理対策
- 『元気で魅力ある"とちぎ"の創造』



表彰状を受け取る大川会頭

- 栃木県商工会議所連合会  
会長表彰  
(功労役員・議員表彰  
就任25年)
- 会頭 大川 吉弘  
常議員 中新井宏之  
常議員 西畑 延行  
(同 就任6年)  
常議員 津布久 茂  
常議員 小野口美治  
議員 膝附 武男



議長 小田垣副会頭

去る9月18日、真岡市の真岡市民会館において、第52回栃木県商工会議所議員大会が「誇れる故郷"とちぎ"を次世代へ継ぐため」の行動指針のもと開催された。

## 第52回栃木県商工会議所 議員大会を開催

「活力ある中小企業対策の推進」「誇れる郷土づくりの推進」

議員大会には、県内選出の国会議員など多くの来賓を迎え、県内9商工会議所の役員・議員約300名が参加し盛大に開催された。

当日は、当所より16名が代表受賞した。続いて、大会議長に当所小田垣副会頭Ⅱ右下写真Ⅱを選出し、『活力ある中小企業対策の推進』『誇れる郷土づくりの推進』を掲げ、40数項目の要望事項について満場一致で決議した。併せて、関係機関に強く要望することを確

が参加し、大会は、北村県連合会会長からの主催者代表挨拶の後、栃木県知事表彰、栃木県商工会議所連合会長表彰が行われた。「功労役員・議員表彰」では、当所大川会頭Ⅱ左下写真Ⅱが代表受賞した。

認し、大会宣言を採択した。大会終了後は、『地方経済の再興こそがデフレ脱却を導く』と題して、経世論研究所所長 三橋貴明氏による記念講演会が開かれた。

平成27年台風18号による大雨等の影響を受けて経営にお困りの皆様へ

## 「特別相談窓口」を開設しました！

資金繰りや経営に関する相談を受け付けております。お気軽にご活用ください。

- 開設時間 平日 午前8時30分～午後5時
- お問合せ 栃木商工会議所中小企業相談所 TEL 23-3131

### 緊急金融相談会 開催報告

去る9月30日、今回の台風等による大雨災害で被害を受けた中小・小規模事業者の皆様を対象にした「緊急金融相談会」を実施した。

相談会では、当所経営指導員・日本政策金融公庫佐野支店・栃木県経営支援課・栃木県信用保証協会・栃木県産業技術センターの各担当者が対応し、被害にあった皆様からは、浸水した設備の修理や買替を行う為の資金や、既応債務の返済条件緩和など、資金繰りなどについての相談が多く寄せられた。



相談風景

### 第二創業塾 第四講座 開校

去る9月15日、第二創業塾「第四講座」を開催した。

今回は、「自社分析②」というテーマで、SWOT分析・リスクマネジメントについての講座を実施した。

まず、講師より、SWOT分析における要因分析方法の留意点・手順・方法、次に、中小企業におけるリスクマネジメントについての説明がされ、続いて、グループ討議を実施した。

中小企業にとっての最大のリスクは、事業が出来なくなる事である。具体的には資金が無くなることであるが、その要因は、急激な円安による仕入れ価格の高騰や同業他社の新規参入など様々である。

受講者からは、「売上関係・仕入関係・労務関係・その他の分野に分け、リスク要因を常に検討しておくなくてはならない。」等の意見や感想

が寄せられた。



受講風景

### 消費税 転嫁対策セミナー 開催報告

去る9月9日、「消費税転嫁対策セミナー」を開催した。

今回は、「売上増加が難しい時代だからこそ考える！企業の利益確保について」というテーマで講座を実施した。

まず、講師より、①経営を考える際の必要な枠組みについて、②なぜ赤字になるのか？その克服方法は？③利益の上げ方について等の説明がされた。

企業が事業活動を行う

上で、ヒト・顧客・ビジネスモデルという3つの構成要素がある。

地方の中小・小規模事業者が利益を生み出していくには、改めて顧客を細分化し、既存の商品やサービスをPRしていくことが必要であるといった内容であった。



セミナー開催風景

### マイナンバー制度 説明会開催

去る9月14日、午後1時30分より栃木商工会議所中小企業相談所では、(公財)日本電信電話ユーザー協会栃木地区協会との共催により、来年1月から施行される「マイナンバー制度」について、中小企業における対応

方法と題して、説明会を開催した。講師には、みらいコンサルティン

グ(株)の松本敏朗氏をお招きし、制度の概要や個人番号の収集と本人確認、適切な運用や管理等について説明をいただいた。

また、出席者の殆どが制度の説明が初めての方であり、真剣に説



説明会開催風景

## 第38回 栃木市の産業と物産展

栃木市制5周年記念

開催のお知らせ

本市の誇れる生產品と物產品等を広く紹介し産業と物産の発展を目的に開催いたします

◇とき 10月31日(土)、11月1日(日) 10:00~16:00

◇ところ 蔵の街第一駐車場

◇内容 栃木市内で製造・加工された製品・物產品等

◇主催 栃木市友好都市の物產品

◇主催 栃木市・栃木商工会議所

参加店募集!

〔お問合せ先〕 ☎ 0282-23-3131



平成26年度補正小規模事業者持続的発展支援事業  
「小規模事業者持続化補助金」  
第3次（7月）公募 採択審査結果発表!!

国の経済政策に係る小規模事業者向け補助金の審査結果が発表され、当所より申請した事業所5件が採択された。今後は補助金が有効に活用されるよう、当所としても伴走型の支援を継続して実施していく。

「小規模事業者持続化補助金」採択事業者

No.	事業者名	事業名
1	てさくり田園レストラン	地元農産物を活用した野菜菓子の製造とWebサイトによる販路拡大
2	ヘアサロンニューセンス	高齢者のニーズにあった出張サービス案内看板設置及び店舗PR
3	住まいるネットワーク(株)	不動産事業者が新たに行う住宅希望者への住宅業者選定～紹介事業
4	(株)ランデヴァー	新規顧客獲得に向けたバリアフリー化と広報活動強化事業
5	坂本車体整備工場(株)	サービスメニューの「見える化」による一般ユーザーへのPR

台風18号等による大雨災害  
『緊急金融相談会』  
10月23日(金)  
10:00～16:00

※詳しくは、当月チラシをご覧ください。

企業サポート情報

- |   |  |
|---|--|
| <p>商工法律相談<br/>日時 11月10日(火)<br/>午前10時～11時30分<br/>相談員 弁護士</p>   | <p>司法書士法律相談<br/>日時 11月17日(火)<br/>午後1時30分～3時30分<br/>相談員 司法書士</p>    |
| <p>知的財産権相談<br/>日時 11月11日(水)<br/>午前9時～11時<br/>相談員 弁理士</p>  | <p>経営まるごと相談<br/>日時 11月11日(水)<br/>午後1時30分～3時30分<br/>相談員 中小企業診断士</p> |
| <p>金融相談<br/>運転資金手当・設備導入<br/>日時 11月12日(木)<br/>午前10時～午後4時<br/>相談員 日本政策金融公庫<br/>佐野支店国民生活事業<br/>宇都宮支店中小事業</p> | <p>労務雇用相談<br/>日時 11月13日(金)<br/>午前9時～11時<br/>相談員 社会保険労務士</p>        |

お問合せは中小企業相談所まで TEL: 23-3131

渋沢栄一と『論語』をひも解く

日本は江戸時代以降、寺子屋や藩校などの教育によって、儒教倫理が一般にもそれなりに浸透していた、と言われることがありますが、これは一面で正しいのですが、一面でまったく正しくありません。それは、儒教の最も肝心な部分を無視しているからなのです。

たとえば儒教の基本的な教えの一つに「喪」があります。親が亡くなれば足かけ三年といった厳しい「喪」に服すのですが、日本では誰もこんなことをやっていません。面倒くさいものは無視して、「仁」や「義」「忠」といった格好良い要素だけを取り入れたのが、日本的な儒教の姿だったのです。

さらに幕末維新の志士たちにとって、身体を毀傷しないとか親の道を守るといった「孝」の教えも、戦乱の時代状況のなか、守りようがなくなっていきました。

渋沢栄一は、もともと高崎城乗っ取りなどを企てた尊王攘夷の志士の一員。だからこそ、『論語』の教えと自身の行動の間に、軋轢を生じざるを得ませんでした。

・三年間、父親の敷いたレールを変えないのが、孝なのだ（三年父の道を改むることなき、孝と謂うべし）  
里仁篇

という一節に次のような解釈を加えています。

《孔子が三年父の道を改めてはならぬと仰せられた精神は、父の死を見て今は小言をいう者もなしとて、気儘に働くようなことをしてはならぬと訓誡せられたるにあるがごとし。何でもかでも父の道は改めてはならぬと拘泥すべからず。改むべきは改めてよろし。ただ改むべからざることを漫りに改めてはならぬというのみ。その取捨を誤らざるを要す》

実は、栄一にはこんなことがありました。

栄一の生家は藍玉の売買を家業にしていたのですが、父の死後、栄一はその商売運営の難しさに鑑みて、跡を継ごうとした妹婿に廃業をさせているのです。

《この業を継続していく時は、あるいは失敗して産を傷り家名を墮し父の名折れとなることなきを保せず、かくては孝道のつもりでなしたることがかえって不孝になりはせぬかと考えた》

と、栄一は述懐していますが、守りようもなかった教えには、臨機応変の運用を説くのが、彼の常道でもありました。また、この背景には、「取り入れられるところだけは取り入れて、後は無視」という日本的鷹揚な態度が反映されているのかもしれない。

三年父の道を改むることなき、孝と謂うべし  
（『論語』里仁篇）



守屋 淳  
(もりや・あつし)

昭和40年東京生まれ。大手書店勤務を経て独立。Webで「本のメルマガ」、「書評」のメルマガを創刊、編集同人を務めている。著書に『孫子・戦略・クラウゼヴィッツ』（プレジデント社）、『最強の孫子』『活かす論語』（日本実業出版社）、共著訳書に『中国古典の名言録』（東洋経済新報社）、講演CDに『新説 孫子の兵法』『ビジネス版 三國志』（日経BP社）など多数。  
http://www.honmaga.net/

中小企業経営者のみなさまへ

# 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

## 経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

取引先の突然の倒産!まさかのときの  
資金調達先は準備していますか?

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。



掛金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

## 小規模企業共済制度

経営者ご自身の「現役引退後の生活  
資金」のことをお考えですか?

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を  
受け取れます。

現役引退後の安心した生活設計が図れます。



安心経営のお手伝い、中小企業のための

## 火災共済

- ①支払いが早い
- ②剰余金は契約者に還元
- ③質権設定ができる

100万円契約あたり1年間のお支払額は

〈普通物件〉建物

建物の種類と構造	掛金	最高限度額
コンクリート造のマンション	400円	5億円まで
一戸建て住宅及び コンクリート造 以外の共同住宅	鉄骨造	1,170円 1億8,000万円まで
	木造・その他	2,230円 7,500万円まで

〈住宅物件〉建物

建物の種類と構造	掛金	最高限度額
コンクリート造のマンション	230円	5億円まで
一戸建て住宅及び コンクリート造 以外の共同住宅	鉄骨造	490円 1億8,000万円まで
	木造・その他	1,680円 7,500万円まで

お問合せ・お申し込みは 栃木商工会議所中小企業相談所 TEL 23-3131まで

「経営者の未来」と  
「会社の安心」のために。



会社と経営者の安心をより確かなものにするために。

保険をくると変える。

アクサの  
企業  
経営

サポート  
シリーズ

就業不能保障プラン



アクサ生命

redefining / standards

生活障害保障型定期保険

経営者が所定の理由で「就業不能」となった  
場合のリスクに備えることができるプランです。



万一の事態から会社を守る。

### ◎事業保障資金

経営者に万一のことがあった場合に、会社を守るために必要な資金としてご活用いただけます。

### ◎就業不能に備える資金

経営者が所定の理由で「就業不能」となった場合に、  
事業資金や生活資金としてご活用いただけます。

### ◎死亡退職金・弔慰金

ご遺族の生活資金や相続税の納税資金  
として活用できます。

### ◎不測の事態に備える資金

※解約されると以後の保障はなくなります。  
解約時払いもどし金を急な資金ニーズにご活用いただくことが可能です。所定の条件を  
満たせば、保障はそのままにして資金を調達できる「契約者貸付制度」がご利用いただけます。

経営者の未来を支える。

### ◎役員退職慰労金の準備

※解約されると以後の保障はなくなります。  
解約時払いもどし金を役員退職慰労金の財源としてご活用いただけます。

### ◎払済生活障害保障型定期保険への変更

ご契約者を経営者個人へ変更することで、経営者ご自身のための保障にすることができます。  
その後は、「払済生活障害保障型定期保険」へ変更し、保険料のご負担なく保障を継続する  
ことができます。※払済生活障害保障型定期保険へ変更をされた場合、保険金額は変更前より小さくなります。

●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。  
●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。  
佐野営業所 栃木分室 〒328-0053 栃木県片柳町 2-1-46 栃木商工会議所3F TEL0282-23-8934

### 栃木市合併5周年記念 第19回蔵の街ふるさとまつり

日時 10月31日(土)・11月1日(日)  
午前10時～午後4時 《雨天決行》  
(交通規制 午前9時～午後5時)

場所 蔵の街大通り・近龍寺参道及び門前(10月31日(土))

内容 仮設テントによる物販・PR展示  
(大盤振舞・栃っ子茶屋・マルシェ・移動CAFÉ・ハイブリッド車・スポーツクラブ)  
人形山車展示・お囃子演奏・御神輿・ハシゴ車体験・ハロウィンナイト・着物コンテスト等

お問合せ 蔵の街ふるさとまつり実行委員会 事務局(栃木商工会議所内)  
TEL 23-3131  
当日のお問合せは、(一社)栃木市観光協会  
TEL 25-2356

### 第80回 東京インターナショナル ギフトショー出展報告

去る9月2日から3日間、当所産業振興委員会のブランド認定事業「とちぎ蔵ものがたり」ブランドを全国に発信するため、認定品並びに、地場産品を第80回東京インターナショナルギフトショーに出展した。このギフトショーは、世界各国から有力なバイヤー等、約20万人が来場する一大見本市として知られ、新しい取引や垣根を越えたコラボレーションが行われる展示会である。

今回は、栃木県産業振興センターと県南地場産センターが連携しブース展開を行ったことで栃木県ブースに広がりが見られ、地域色が鮮明となった。

当ギフトショーへの参加は、平成23年から5回

目であり、とちぎ蔵ものがたり認定品事業所が、商品説明やパンフレットの配布及び地場産品のPRを行った。



インターナショナルギフトショー開催風景

### 栃木税務署からのお知らせ 【台風18号の影響に与被害を受けた皆様へ】

今般の災害により、国税についての申告、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、所轄税務署長への申請により、次のような期限の延長や納税の猶予などができる場合があります。

- 1 申告、納付などの期限延長(国税通則法第11条)
- 2 納税の猶予(国税通則法第46条)
- 3 予定納税の減額(災害減免法又は所得税法第111条)
- 4 所得税の軽減免除等(災害減免法又は所得税法第72条等)
- 5 相続税・贈与税の軽減・免除(災害減免法)
- 6 源泉所得税の徴収猶予又は還付(災害減免法)
- 7 災害等による消費税簡易課税制度(不適用)届出に係る特例(消費税法第37条の2)
- 8 納税証明書の無料発行(国税通則法施行令第42条第4項)

詳しくは、関東信越国税局のホームページをご覧ください。

(関東信越国税局ホームページ <http://www.nta.go.jp/kantoshinetsu/>)

栃木税務署電話番号 0282-22-0885 (自動音声でご案内します。)

### 盆栽展



日時 10月30日(金)～11月1日(日)  
午前9時～午後5時  
(※1日は午前9時～午後4時)

会場 蔵の街大通り 三桝屋貸店舗1階  
倭町10-4 (足利銀行栃木支店南側)

### 第62回栃木菊花大会



日時 10月31日(土)～11月18日(水)  
午前9時～午後5時

会場 倭町小江戸ひろば

### \* 市の人口 \*

月	総人口	男性	女性	世帯数
6月末	163,730	81,142	82,588	62,734
7月末	163,677	81,122	82,555	62,823
8月末	163,629	81,100	82,529	62,894



### catch the heart ～地域をつなげる栃デパ～ \* 栃商デパート開催 \*

■日時 平成27年11月3日(火・祝)  
午前10時～午後2時

■場所 栃木県立栃木商業高等学校  
(栃木市片柳町5-1-30 ☎22-0541)



## 青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme

NO.333 平成27年9月10日発行 ●編集/青年経営者会

日本商工会議所青年部 第35回関東ブロック大会

10月担当例会

## とちぎ日光大会に参加・協力

去る10月3日、日光市の日光霧降アイスアリーナをメイン会場に、日本商工会議所青年部第35回関東ブロック大会とちぎ日光大会がスローガン「The Soul of KANTO ～麗しき日本の魂、関東ブロックの誇りを胸に～」、開催地テーマ「with my SOUL～日の光の本（もと）魂の志士となれ～」のもとに開催された。日光YEGが主管となり、県内YEG単会の協力により準備が進められ、当会からはまちづくりエンジョイ委員会主管による10月例会として、谷中会長以下30名で参加並びに事業への協力を実施した。

記念式典では、川島憲朗関東ブロック会長（日光YEG）より「日本人としての自信と誇りを育むために、古き歴史の変遷をたどりながら、高貴なる精神を取り戻し、学び、行動していくことが必要である。関青連80を越える単会が相互ネットワークを活かし様々な事業を展開しながら、そのスケールメリットを活用し、誇りを胸に行動してまいろう。」と挨拶。次に、三村明夫日本商工会議所会頭より「『中小企業の活力強化』と『地方創生』のために、次代を担う青年部の皆様が、危機感と時間軸をもって連帯し、総力を結集して取り組みいただくことを大いに期待する。」とのメッセージが送られた。



記念式典の様子

その後、記念講演が開催され、(公財)徳川記念財団理事の徳川家広氏により、徳川家康公の魂や精神性を踏まえた現代のビジネスに繋がる内容の講話がなされた。その他、アイスホッケー・アジアリーグ公式戦の観戦など、開催地の特色を活かした事業にメンバーが参加した。

今回の関東ブロック大会に参加し、各地のYEGと交流と連携の輪を広げるとともに、メンバーの熱意を感じることができた。本大会に参加して得られた経験を、今後の企業活動やYEG活動に役立てていきたいと思う。

まちづくりエンジョイ委員長 坂本智哉



参加者による記念写真



新入会員を募集しています！一緒に活動しませんか？

## 青年経営者会とは…異業種交流を通じて自己研鑽につとめます

青年経営者会は、若い経営者や次代を担う後継者の自己研鑽のために、昭和61年11月に創設されました。現在、90名余の会員が、活動を通じて事業の活性化と地域経済の振興を目指しています。各会員は委員会に所属し、講習会や研修など各事業を推進することになりますが、会員相互の親睦も積極的に図られ、ビジネスに結びつく情報交換も活発に行われており、個々のメリットの追求ができます。明日の企業経営を拓く力がここにあります。

## ■会員の資格

栃木商工会議所の会員事業所で、50歳以下の熱意のある経営者及びその後継者、従業員の方

## ■栃木商工会議所青年経営者会事務局

〒328-8585 栃木市片柳町2-1-46  
TEL 0282-23-3131  
FAX 0282-22-7550